

衆院が解散、総選挙日程が八月三十日投開票と確定したことで、候補予定者が事実上の選挙戦に入った二十一日、静岡県内の経済界関係者からも、さまざまな反応が聞かれた。政府は景気底打ちを宣言したものの先行きは不透明で、政治の閉塞感(いさみ)が強まる中で解散だけに、建設的な政策論争や景気対策を求める声が多かった。

## 県内経済界の反応

ススキの鈴木修会長 散になりましたか。この兼社長は「ようやく解

してもらいたい」と解散を歓迎。麻生政権が景気対策として打ち出してきた十五兆円規模の補正予算について

### 面参照

「中身などを徹底的に議論してもらい、改めてほしい」と指摘した。

また、選挙中の政策論争については「党利党略ではなく、真に国民のために議論をお願いしたい」と注文を付けた。

をしっかりとやってほしい」と期待した。麻生政権の景気対策が功を奏している部分もあるとした上で「党利党略ではなく、国民の目線に立った政策を展開してもらいたい」との注文も。

中小・零細企業の協業を支援する県中小企業を寄せた。切望する」とコメント

区)は二十一日、上場しているジャスタック証券取引所で自己株式九万株を上限に取得することを決めた。取得期間は同日から来年六月三十日まで。取得総額の上限は二千七百万円。

# 環境テーマ 新技術PR

## 中小の販路拡大など支援

中小企業の連携や販路拡大を支援する「第二回ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu 2009」(浜松商工会議所、浜松信用金庫主催、中日新聞東海本社後援)が二十一日、浜松市東区流通元町の市総合産業展示館で始まった。二十

二日まで。入場無料。浜松でビジネスマッチングフェア

浜松地域の企業や大学など計百八十九社・団体が、テーマの「環境」に沿った最新の商品や技術を一堂に展

示。廃棄物再利用のウイッシュ(浜松市南区倉松町、石川俊社長)は、屋上緑化に使える「エコグリーンプロマツト」を紹介している。高さ五メートルまでしか育たないダイカン

ドラという植物を腐葉土で育てる。芝生に比べて手入れが省け、約50%の経費削減につな

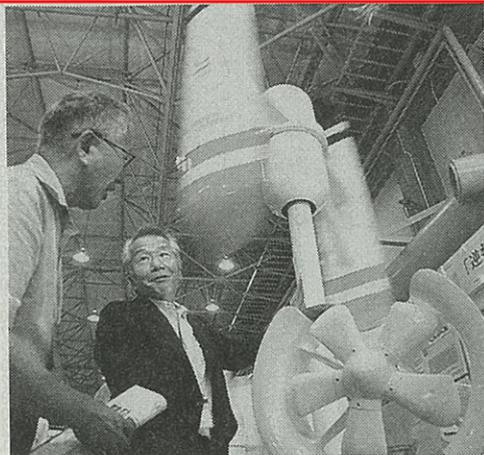
がるという。緑化資材販売の日研化成(同市中区砂山町、和久田真弓社長)は、ツタで壁面を覆う材料を並べた。外気温に比べ室内温度は三

度ほど低くなるという。クリーンなエネルギーをと、風力発電製品を開発のグローバルエナジー(東京都中央区、鈴木修二社長)が出席したのは、秒速一・五

トニューロー(浜松市中区西伊場町、鈴木学社長)は、信号待ちで自動車のエンジンを自

動停止するアイドリングストップシステムを紹介している。フェア担当者は「景気が底を打った感じがするとされるこの時期新しい販路をあげよう」と各社とも頑張っている」と話していた。二十一日は午前十時

から無料シャトルバスが運行される。ピンクリボン運動スルガ銀が40万円寄付



効率の良い風力発電装置をアピールする担当者(左)＝浜松市東区で

品や技術を一堂に展示。廃棄物再利用のウイッシュ(浜松市南区倉松町、石川俊社長)は、屋上緑化に使える「エコグリーンプロマツト」を紹介している。高さ五メートルまでしか育たないダイカン

ドラという植物を腐葉土で育てる。芝生に比べて手入れが省け、約50%の経費削減につな

遠州鉄道グループの遠鉄自動車学校(浜松市東区小池町、広瀬光彦社長)は20日、小学生の一時預かりに

習い事を加えた民間児童保育施設「エスポキッズ」を中区助信町の「遠鉄スポーツクラブ・エスポ」内にオープンした。初日は無料体験

## 習い事付き学童保育 無料体験に13人参加

遠鉄スポーツクラブ



会があり、小学1年生から5年生までの児童13人が参加した。

子どもたちはゲームを楽しんだり、スタジオでマット運動や跳び箱、鉄棒などを利用して体を動かしたりした。写真。「おやつタイム」には自分たちで水を削り、かき水を味わった。

### 夏休み 子ども 50円で乗れます

遠州鉄道(浜松市中区)は25日から、小学生以下を対象に「夏休み小人1乗車50円キャンペーン」を実施する。外出の機会が